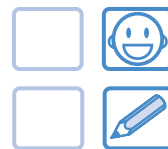


# 19-2 新聞を読んで



活動

ニュースで聞いたことを伝える。

かたち



時間

## せつめい編

文-78 そうです (伝聞)

## 談話の技術

はなし こうせい ほうこく  
話を構成する (報告)

## 準備する物

しんぶん きじ かず  
新聞の記事 (グループの数)

## 使うことば

しんぶん せんしゅう し たいかい はし  
新聞、いつ、どこ、どんな、先週、～市、マラソン大会\*、走る、ニュース、  
ほうこく  
報告 [する]\*

## 手 順

1. 教師は、授業の前に、学習者の母語で書かれた新聞の記事をグループの数だけ読んでおく。記事はできるだけ日本語でも言える簡単な内容のものを選ぶ。
2. 学習者は4、5人のグループに分かれる。
3. 教師はグループに1つずつ新聞の記事を配る。
4. 教師は黒板に<タスクシート>の表を書く。学習者は表をノートに写す。
5. 学習者はグループで協力して、新聞記事を読んで、その大まかな内容(いつ、どこで、何が、だれが、どうした)を表に書く。その際、日本語がわからない場合は母語でメモしてもよい。
6. 表のメモを見ながら、<モデルテキスト>のように記事の内容をみんなの前で報告する。

## タスクシート

いつ	どこで	なに 何が、だれが、どうした
(れい) せんしゅう にちよう び 先週の日曜日	みどり市 <sup>し</sup> で	マラソン <sup>たいかい</sup> 大会がありました。 300 <sup>にん</sup> 人 <sup>ひと</sup> の人が走り <sup>はし</sup> ました。

## モデルテキスト

ニュースです。先週<sup>せんしゅう</sup>の日曜日<sup>にちよう び</sup>、みどり市<sup>し</sup>でマラソン大会<sup>たいかい</sup>があったそうです。  
300人<sup>にん</sup>の人が走り<sup>はし</sup>ったそうです。

## バリエーション

- (1) テレビや新聞<sup>しんぶん</sup>で知<sup>し</sup>ったニュースについて、  
「そうです」<sup>つか</sup>を使って報告<sup>ほうこく</sup>する。

### 先生へ

- ・ 学習者<sup>がくしゅうしゃ</sup>にとってわかりやすいニュースをさがすのが難<sup>むずか</sup>しければ、教師<sup>きょうし</sup>が簡単<sup>かんたん</sup>な日本語<sup>にほんご</sup>でニュース<sup>つく</sup>を作って提示<sup>ていじ</sup>する。

(例)

- ① き<sup>のう</sup>、日本<sup>にほん</sup>の京都<sup>きょうと</sup>でおまつり<sup>まつ</sup>があって、昔<sup>むかし</sup>の着物<sup>きもの</sup>を着<sup>き</sup>た人<sup>ひと</sup>が町<sup>まち</sup>を歩<sup>ある</sup>きました。お祭り<sup>まつ</sup>を見る<sup>み</sup>ために、た<sup>ひと</sup>くさん<sup>あつ</sup>の人<sup>ひと</sup>が集<sup>あつ</sup>まりました。
- ② 先週<sup>せんしゅう</sup>、日本<sup>にほん</sup>の九州<sup>きゅうしゅう</sup>でた<sup>あめ</sup>くさん<sup>あめ</sup>の雨<sup>あめ</sup>がふ<sup>こ</sup>って、洪水<sup>こうずい</sup>にな<sup>ひと</sup>りました。た<sup>ひと</sup>くさん<sup>ちか</sup>の人<sup>が</sup>が近<sup>ちか</sup>くの学<sup>が</sup>校<sup>が</sup>に逃<sup>が</sup>げました。
- ③ き<sup>のう</sup>、午後<sup>ごご</sup>5時<sup>じ</sup>ごろ、あさひ町<sup>あさひ</sup>で交通<sup>こうつう</sup>事故<sup>じこ</sup>が起<sup>お</sup>きました。トラク<sup>ある</sup>クが歩<sup>ある</sup>いてい<sup>ひと</sup>る人<sup>ひと</sup>にぶ<sup>つ</sup>つか<sup>つ</sup>って、3人<sup>にん</sup>がけ<sup>な</sup>が<sup>な</sup>をして、1人<sup>ひとり</sup>が亡<sup>な</sup>くなりました。
- ④ 来週<sup>らいしゅう</sup>から、5<sup>み</sup>チャ<sup>ら</sup>ンネル<sup>い</sup>で「未<sup>あ</sup>来<sup>たら</sup>のわ<sup>ばんぐみ</sup>たし<sup>はじ</sup>」とい<sup>こ</sup>う新<sup>あら</sup>しい<sup>はじ</sup>テレ<sup>こ</sup>ビ番<sup>ばんぐみ</sup>組<sup>はじ</sup>が始<sup>はじ</sup>ま<sup>こ</sup>うごうせいります。高<sup>こう</sup>校<sup>こう</sup>生<sup>せい</sup>がタイ<sup>たい</sup>ムマシ<sup>い</sup>ンで、未<sup>み</sup>来<sup>らい</sup>に行<sup>い</sup>く話<sup>はなし</sup>です。  
(「タイ<sup>たい</sup>ムマシ<sup>い</sup>ン」とは、時<sup>じ</sup>間<sup>かん</sup>を旅<sup>りょ</sup>行<sup>こう</sup>する<sup>の</sup>こ<sup>もの</sup>がで<sup>る</sup>こ<sup>の</sup>と。